

日清製粉グループ 消費者志向自主宣言

理念

日清製粉グループでは、1900年の創業以来、社会から信頼される社会を目指し、「信を万事の本と為す」「時代への適合」を社是とし、「健康で豊かな生活づくりに貢献する」ことを企業理念として、生活産業をグローバルに展開してゆきます。

取組み方針

みんなの声を聴き、かついかす

- 多様化する食へのニーズへ応えていくために事業活動を通じて消費者・顧客の方々とのコミュニケーションを大切にし、それらの声を製品の改善や新製品の開発につなげます。
- 当社グループは、さまざまな機会を通じてステークホルダーの方々とコミュニケーションを図りながら、各ステークホルダーから積極的に支持され続けるグループになるよう努めます。
- 多様化する消費者の声に応えるために、消費者志向経営に関する研修を実施し、経営幹部・社員のレベル向上を目指します。

未来・次世代のための取組み

- 事業を通じ社会課題を解決することで企業価値を向上させていく循環成長の実現に取り組むとともに、ステークホルダーの皆様との共創・協働による新たな価値創造を目指します。
- 「健康」を支え「食のインフラ」を担うグローバル展開企業として、グループの総合力を発揮することで、新規性・独自性があり付加価値の高い製品の開発に取り組めます。

法令遵守／コーポレートガバナンスの強化

- 「社員が誇りに思えるグループであり続ける」「長期的に見たグループ価値を増大する」ため企業統治（コーポレートガバナンス）と内部統制の強化に努めます。
- 当社グループは、持続的な成長と長期的な企業価値の極大化を目指して、機能的な経営体制の整備と責任の明確化を図るとともに、各ステークホルダーの立場を尊重し、透明性が高く、迅速かつ適切に意思決定を行う経営を推進いたします。
- 消費者の信頼を損ねる恐れのある事故が発生した場合には、社員は速やかに経営トップに通報し、経営トップはただちに重要品質事故対策本部を立ち上げ、詳細な事実確認、原因調査、回収の検討、再発防止対策に取り組み、問題解決にあたります。

2022年10月1日